

保健医療福祉学

Guidance for Health Care

2 単位 (必修)

關戸 啓子・教授 / 保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座

【授業目的】国民の平均寿命は、医学や医療技術の進歩、栄養・食生活の改善等の成果もあって世界のトップクラスとなった。しかし、その裏側では、生活習慣病といわれる循環器疾患、癌、糖尿病等が増加し、中高年層はいうに及ばず、若年層にも暗影を投げかけている。また、高齢化による介護の問題も生じている。そこで、本講義では、現在までの保健医療福祉の歴史的経過を振り返ることによって、現在の日本における課題について学習する。さらに、その課題を踏まえて、国民の健康管理・対策、そして今後さらに重要となる高齢者へのケアについて理解する。

【授業概要】講義の前半では、これまでの保健医療福祉のあゆみから現状を説明し、現在の課題について解説する。後半では、保健医療福祉の現状を事例も示しながら述べる。

【キーワード】保健医療福祉、健康、疾病

【履修上の注意】出席を重視します。

【到達目標】

1. 保健医療福祉に関する現在までのあゆみについて説明できる。
2. 保健医療福祉の現状が説明できる。
3. 保健医療福祉に関する課題が説明できる。

【授業計画】

1. 保健医療福祉をとりまく現在までの変化 (1)
2. 保健医療福祉をとりまく現在までの変化 (2)
3. 健康・疾病・障害 (1)
4. 健康・疾病・障害 (2)
5. 保健医療福祉の抱える課題 (1)
6. 保健医療福祉の抱える課題 (1)
7. 前半のまとめと小テスト
8. 保健医療福祉の現状 / 地域の健康管理
9. 保健医療福祉の現状 / 学校の健康管理
10. 保健医療福祉の現状 / 職場の健康管理
11. 保健医療福祉の現状 / ライフステージからみた健康管理
12. 保健医療福祉の現状 / 介護について (1)
13. 保健医療福祉の現状 / 介護について (2)
14. 保健医療福祉の現状 / 高齢社会の課題
15. 後半のまとめと小テスト
16. レポート課題作成

【教科書】

◇ 教科書は使用しない。

◇ 参考書: 広井良典「医療学総論」金原出版

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217795>

【連絡先】

⇒ 關戸 (088-633-9035, sekido@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水・金曜日 18:00~19:00)